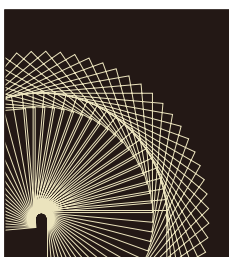


CLOSE
UP!



「自分たちの仕事である重量鳶は、建築業界における花形。その誇りを持ち、日々技術を磨きながら、この先も走り続けていきたい」

対談記事▶▶ 028 p



株式会社 東陽重量

代表取締役

外崎 辰巳

G u i d e l i n e s f o r b u s i n e s s

大型機械の搬入・撤去などを行う「重量鳶」の業界で活躍する（株）東陽重量の外崎社長。現在では若いスタッフを数多く抱え、彼らに自身の技術を受け継ぐべく、厳しい指導も行っている。「人間は変わるんです」——そう言い切る背景には、自身が母を亡くしたことを機に考えや生き方を改めた経験があったという。そうして後進を育て、将来的には海外進出などの新たなチャレンジも見据える社長。力強く前進を続ける会社の先頭には常に、現場で汗を流す社長の姿がある。

巨大な機械を手際よく搬入・撤去 重量鳶のスペシャリスト集団



機械搬入・据付・解体・運搬
株式会社 東陽重量

〒350-1306
埼玉県狭山市富士見 1-10-17
TEL / FAX 04-2958-4418

Company data

代表取締役 **外崎 辰巳**

父親が重量鳶の仕事をしていたことから、自然と自身も同じ道に進む。その後は父の下を離れて数社で修業を積み、(株)東陽重量を設立した。他社にない技術、さまざまな仕事を一括して請けられる万能性が、多くの顧客の支持を集めている。

鶴久 さっそくですが、御社が手がけておられる「重量鳶」のお仕事について教えて頂けますか？

外崎 一口に言いますと、数十～数百tもあるような大型の機械を搬入・撤去していく仕事です。たとえば、島1つを全て賄える発電機や、大型ビル用のエアコン機器、遊園地のアトラクションを管理する機械など。また、搬入後に他の業者さんが作業をしやすいよう、足場を組んだりもしますよ。

鶴久 そうした仕事があることを初めて知りました。外崎社長は、なぜこの道に？

外崎 父がこの仕事をしていたことがきっかけでしたね。最初は親と同じ現場で働いていましたが、ほどなく父のもとを離れて修業をはじめ、数社を渡り歩くうちに個人でも仕事を請けられるように

なりました。そして、税理士である妻の支えもあって自己資金を蓄え、35歳で会社を興したという次第です。

鶴久 現場たたき上げ、腕一本で仕事をして来られたのですね。技術面ではかなりの自信をお持ちでしょう。

外崎 はい、弊社にはどこにも負けない技術とスピードがあると自負しています。ある時は10日かかると言われていた仕事を3日で納めたり、よそで請けられないような難しい仕事も積極的に手がけてきました。そうした仕事をやり遂げると、心からの達成感を得られるんです。

鶴久 大変な仕事を成し遂げれば、発注元からの信頼も高まるでしょうね。

外崎 おかげさまで、国立競技場や東京タワーなど、東京を代表するような建造物に関する工事にも数多く携わらせて頂

いています。また、解体や組み立ても請け負えますから、多くの大手ゼネコンさんに最良にして頂けていますね。

鶴久 それは素晴らしい。では、スタッフの指導についてはいかがですか？

外崎 仕事に関しては、言うべき時は厳しく言うようにしています。また、とにかくコミュニケーションをとることを大切に、週に一度は皆で食事をする機会を設けていますよ。一歩間違えば取り返しのつかない大事故につながる仕事ですから、スタッフには自発的に意見や要望を言ってもらえればと思っています。

鶴久 社長のもとでなら、きっと優秀なスタッフが育っていくと思いますよ。では、会社としての目標はありますか？

外崎 関東で3本の指に入る重量鳶の会社へと成長したいですね。また、海外の工場に機材を搬入するなど、新たな仕事にも挑戦したいと思っています。私は、人が尻込みするような仕事ほど燃える性分（笑）。この先も自分たちの技術力で仕事をとっていきますよ。



◀▲ 施工風景。数十～数百tにものぼる大型の機械を搬入・撤去していく。通常の施工はもちろん、解体や組み立てまでを一手に担える高い技術力を有するのが、(株)東陽重量の強みだ

Guest Comment

鶴久 政治（ミュージシャン）

確固たるポリシーをお持ちの外崎社長。その技術は折り紙付きで、業界でも一目置かれる存在だとお見受けしました。危険は伴いますが、完成したものが街や人の生活を支えていくという夢のある仕事。これから様変わりしていくであろう東京を、高い技術で牽引してってください！

